

# 国立大学図書館協会春季理事会（平成27年度）

## 議事要旨

日 時：平成28年5月9日（月） 14:00～17:15

場 所：東京大学史料編纂所大会議室（福武ホール B1F）

出席者：別紙のとおり

### 1. 開会

久留島会長（東京大学・館長）から、文部科学省研究振興局参事官（情報担当）付渡邊学術基盤整備室長、菅原大学図書館係長、国立情報学研究所学術基盤推進部の酒井次長、細川学術コンテンツ課長、小陳図書館連携・協力室長にご出席いただく旨、紹介があった。

### 2. 会長挨拶

久留島会長から開会の挨拶があり、出席者が自己紹介を行った。

### 3. 前回議事要旨の確認

久留島会長から、秋季理事会（H27.11.9・筑波大学）の議事要旨（案）について、既に事前に理事館に送付しご意見を伺っており、朗読は省略するが、会議終了までに訂正等があれば申し出ていただきたいとの説明があった。

### 4. 報告事項

#### （1）平成28年熊本地震の会員館被災状況

九州大学・郷原図書館企画課長から、配付資料（No.1）に基づき、平成28年熊本地震による会員館の被災状況について報告があった。

#### （2）各委員会等報告

##### 1) 総務委員会

東京大学・尾城事務部長（総務委員会委員）から、配付資料（No.2-1）に基づき、委員会の活動内容について報告があった。

##### 2) 国立大学図書館協会賞受賞者選考結果報告

広島大学・高橋図書館部長（協会賞専門委員会委員長）から、配付資料（No.2-2、2-3）に基づき、平成28年度の応募2件について協会賞専門委員会で審議を行った結果、Library Lovers' キャンペーン事務局（九州大学附属図書館利用支援課）の活動を協会賞に推薦し、総務委員会において了承された旨報告があった。

##### 3) 人材委員会

東北大学・米澤事務部長（人材委員会委員）から、配付資料（No.3-1）に基づき、

委員会および小委員会の活動内容について報告があった。また、配付資料（No. 3-2～3-4）に基づき、平成 27 年度の海外派遣事業および平成 28 年度海外派遣者の審査結果について報告があった。

4) 学術情報委員会

京都大学・甲斐事務部長（学術情報委員会委員）から、配付資料（No. 4）に基づき、委員会の活動内容について報告があった。

5) 教育学習支援検討特別委員会

名古屋大学・大西事務部長（教育学習支援検討特別委員会委員）から配付資料（No. 5）に基づき、活動内容について報告があった。

(3) 各地区協会報告

配付資料（No. 6）にあることのほか、各地区からの追加報告はなかった。

(4) 地区協会助成事業報告

配付資料（No. 7）にあることのほか、各地区からの追加報告はなかった。

(5) 国公立大学図書館協力委員会報告

筑波大学・江川学術情報部長（国公立大学図書館協力委員会常任幹事館）から、配付資料（No. 8）に基づき、国公立大学図書館協力委員会の活動内容について報告があった。

(6) 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告

国立情報学研究所・小陳図書館連携・協力室長から、配付資料（No. 9）に基づき、大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）の活動内容について報告があった。

(7) これからの学術情報システム構築検討委員会報告

京都大学・甲斐事務部長（これからの学術情報システム構築検討委員会委員）から、配付資料（No. 10）に基づき、これからの学術情報システム構築検討委員会の活動内容について報告があった。

(8) 機関リポジトリ推進委員会報告

北海道大学・富田事務部長（機関リポジトリ推進委員会委員長）から、配付資料（No. 11-1～11-3）に基づき、機関リポジトリ推進委員会の活動内容について報告があった。

(9) 日本図書館協会報告

筑波大学・岡部情報企画課長（日本図書館協会大学図書館部会委員）から、配付資料（No. 12）に基づき、日本図書館協会大学図書館部会の活動報告があった。

続いて、東北大学・米澤事務部長（日本図書館協会代議員）から、4月20日開催の日本図書館協会臨時代議員総会について、補足説明があった。

報告に対して、国公私立大学図書館協力委員会を通じて臨時代議員総会の決定事項を共有してはどうかとの提案があり、了承された。

#### (10) その他

事務局から、報告資料は協会ホームページ上に掲載し、そのうち各委員会報告・各地区協会報告については総会資料（冊子）にも掲載する予定であり、5月16日までに修正事項があれば連絡してほしい旨、説明があった。

### 5. 協議事項

#### (1) 国立国語研究所の入会について

尾城事務局長から、配布資料(No. 13 および机上配布資料)に基づき、国立国語研究所の本協会への入会依頼および入会の手続きについて、ならびに東京地区総会における協議の経過について説明があり、審議の結果、了承され、総会に提案することになった。

#### (2) 国立大学図書館協会ビジョン（案）について

東京大学・尾城事務部長（総務委員会委員）から、配付資料（No. 14-1～14-4）に基づき、国立大学図書館協会ビジョン（案）の策定経緯について説明があった。審議の結果、ビジョン（案）はいくつかの文言を修正した上で総会の協議に付すこと、ならびにビジョン（詳細版）は参考資料として扱うことを明確にした上、ビジョン（案）との整合性を図って修正することが了承された。

なお、総会に提案するビジョン（案）の文言については会長に一任された。

#### (3) 委員会の再編について

東京大学・尾城事務部長（総務委員会委員）から、配付資料（No. 15-1～15-2）に基づき、国立大学図書館協会ビジョン（案）と一体として委員会再編が検討された経緯について説明があった。審議の結果、了承され、総会の協議に付すこととなった。

#### (4) 会則の改正について

東京大学・尾城事務部長（総務委員会委員）から、配付資料（No. 16）に基づき、理事の分担を定めた会則第10条を削除することおよびそれに伴う条文の番号の整理、ならびに国立国語研究所の入会に関する別表1の変更について提案の内容が説明された。審議の結果、了承され、総会の協議に付すこととなった。

#### (5) 委員会の設置について（申し合わせ）の改正について

東京大学・尾城事務部長（総務委員会委員）から、配付資料（No. 17）に基づき、会則の改正に伴い、会則第4章第5節に定める委員会の委員長は会長が指名するよう申し合わせを改正する提案があった。審議の結果、第6項が参照する会則の条文番号の誤りを

修正することで了承され、総会の協議に付すこととなった。

(6) 委員会設置要項の制定について

尾城事務局長から、配付資料 (No. 18) に基づき、委員会を設置するために委員会設置要項を制定する提案があった。審議の結果、「委員会の目的」を「設置目的」に修正し、各項目の表現を改めること、および「事業内容の策定」はを設置要項から削除することが了承され、総会の協議に付すこととなった。なお、事業内容については、設置後の各委員会で協議し、検討結果について理事会に報告することとなった。

(7) 海外派遣者選考規定の改正について

東京大学・尾城事務部長（総務委員会委員）から、配付資料 (No. 19) に基づき、委員会の再編に伴い海外派遣事業を総務委員会が担うことから、条文中の「人材委員会」を「総務委員会」に改正する提案があった。審議の結果、了承され、総会において委員会の再編等が承認された後、秋季理事会において改めて協議することとなった。

(8) 平成 27 年度決算（案）について

事務局から、配付資料 (No. 20, 21) に基づき、平成 27 年度の協会、記念基金の決算(案)の報告があった。続いて監事館の信州大学・渡邊館長から、平成 27 年度の会計監査結果について、経理内容は適正であった旨の報告があり、決算案が了承され、総会の協議に付すこととなった。

(9) 平成 28 年度事業計画（案）について

尾城事務局長から、配付資料 (No. 22) に基づき説明があり、審議の結果、了承され、総会の協議に付すこととなった。

(10) 平成 27 年度予算（案）について

事務局から、配付資料 (No. 23, 24) に基づき、予算案について説明があった。審議の結果、了承され、総会の協議に付すこととなった。

(11) 関係団体への派遣役員について

事務局から、配付資料 (No. 25) に基づき、関係団体への派遣役員について説明があり、審議の結果、了承された。

(12) 第 63 回総会について

1) 研究集会のテーマ・企画担当について

尾城事務局長から、配付資料 (No. 26-1、26-2)、に基づき、総務委員会から提案されたテーマ案に対して各地区協会、各委員会から特段の意見はなかったことが報告された。審議の結果、テーマと担当地区について下記のとおり了承された。

(テーマ) 国立大学図書館協会ビジョン 2020

担当：東京地区・近畿地区

また、総会資料に掲載する研究集会企画案については A4 サイズ 1 枚にまとめ 5 月 16 日までに事務局へ送付してほしい旨、説明があった。

2) 日程について

事務局から、配付資料 (No. 26-3, 26-4) に基づき、秋季理事会に提出した日程案からの変更について説明があり、審議の結果、了承された。

3) 総会の議長団について

久留島会長から、議長を九州大学・宮本館長、副議長を岩手大学・喜多館長にお願いしたいとの提案があり、了承された。

4) オブザーバについて

事務局から、総会オブザーバについて以下のとおり報告・提案があり、了承された。

・高エネルギー加速器研究機構、国立歴史民俗博物館、国立女性教育会館、国立天文台、国立極地研究所、国立国語研究所に、例年通りオブザーバ出席の案内文書を会長名にて送付した。

・国立情報学研究所学術基盤推進部は、協会事業と関連が深いので、例年通り出席を依頼したい。

(13) 第 64 回総会の当番館・日程等について

千葉大学・竹内館長より、配付資料 (No. 27) に基づき、平成 29 年度の総会について、千葉大学附属図書館を当番館として、平成 29 年 6 月 22 日 (木) ～23 日 (金) に総会および懇親会を実施 (会場は未定) する予定である旨説明があり、了承された。

また、尾城事務局長より、次回総会のプログラムについては秋季理事会にて協議する予定である旨説明があり、了承された。

(14) 平成 28 年度以降の理事会開催地区について

事務局から、配付資料 (No. 28-1, 28-2) に基づき、平成 28 年度以降の理事会開催地区について説明があり、理事会として申し合わせることを了承した。また、平成 28 年度秋季理事会の日程は別途調整することとなった。

(15) その他

久留島会長から、前回の議事要旨 (案) について、訂正等がないかどうかの確認があり、異論なく承認された。また、事務局から、配付資料 (No. 29) に基づき、協会等の今後のスケジュールについて説明があった。

6. 閉会

国立大学図書館協会  
春季理事会出席者

平成28年5月9日(月) 14:00~17:15

東京大学史料編纂所  
福武ホール地下1階 大会議室

北海道大学	館長 事務部長 管理課長	新田孝彦 富田健市 相原雪乃
小樽商科大学	館長 学術情報課長	江頭進 結城憲司
東北大学	館長 事務部長 総務課長	植木俊哉 米澤誠 小川聡
筑波大学	館長 学術情報部長 情報企画課長	西川博昭 江川和子 岡部幸祐
千葉大学	館長 アカデミック・リンク・センター副センター長 利用支援企画課長	竹内比呂也 山中弘美 大山努
東京大学	館長 事務部長 総務課長 情報管理課長 情報サービス課長 工学系・情報理工学系等情報図書課長	久留島典子 尾城孝一 木下聡 熊渕智行 杉田茂樹 市村櫻子

一橋大学	館 長 学術・図書部長 兼 学術情報課長	山 部 俊 文 鈴 木 宏 子
名古屋大学	館 長 事 務 部 長 情 報 管 理 課 長	森 仁 志 大 西 直 樹 竹 谷 喜美江
三重大学	館 長 情報・図書館課長	加 納 哲 前 川 敦 子
京都大学	館 長 事 務 部 長 図 書 館 企 画 課 長	引 原 隆 士 甲 斐 重 武 島 文 子
大阪大学	副 館 長 事 務 部 長 利 用 支 援 課 長	高 橋 文 治 井 上 修 章 次良丸 章
広島大学	館 長 図 書 館 部 長 図書学術情報整備グループリーダー	寺 本 康 俊 高 橋 努 山 根 博
徳島大学	館 長 図 書 情 報 課 長	吉 本 勝 彦 北 條 充 敏
九州大学	館 長 事 務 部 長 図 書 館 企 画 課 長	宮 本 一 夫 木 村 優 郷 原 正 好
長崎大学	学術情報部学術情報管理課長	近 藤 廣 任

(監事館)

信州大学	館長	渡邊匡一
	副館長(事務担当)	村田輝

岡山大学	館長	沖陽子
	事務部長	山田周治
	情報管理課長	大元利彦

(オブザーバ)

文部科学省研究振興局		
参事官(情報担当)付		
学術基盤整備室	学術基盤整備室長	渡邊和良
	大学図書館係長	菅原光
	大学図書館係研修生	立原ゆり

国立情報学研究所	次長	酒井清彦
学術基盤推進部	学術コンテンツ課長	細川聖二
	図書館連携・協力室長	小陳左和子